

平成15年4月から びんの出し方が変わります




お知らせ

これまでびんは、まとめてひとつの袋に入れて出していただいていたのですが、平成15年4月から色別に分けて出していただくこととなります。

色の種類は次の3種類です。

- 1. 無色透明びん
- 2. 茶色びん
- 3. その他びん(青・緑・黒など)

この3種類をそれぞれ別々に資源ごみ(赤の指定袋)に入れ、指定日に出してください。なお、びんの出し方の注意事項と分け方は、次のとおりです。

1. キャップを取る	2. 中をサッと洗う	3. 空きびん以外のものをまぜない
 <p>キャップはリサイクルの妨げになります。必ずキャップを外して出してください。</p>	 <p>あきびんに中身が残っていると、リサイクルの工程で悪臭が発生し、非常に不衛生です。</p>	 <p>耐熱ガラス・陶磁器類が混入すると、ガラスびんの強度を大きく低下させてしまいます。</p>



びんはリサイクルの王様です

びんは、おいしさを引き立て、中身の品質をしっかり守り、環境にもやさしい21世紀の循環型社会にふさわしい容器です。

回収したびんは、再びびんとしてよみがえり、私たちの暮らしに役立っているほか、道路の路盤材や断熱材、タイルなどに使われています。

現在は、仙南リサイクルセンターにおいて、混合回収したいろいろな色のびんを、職員の手選別により左ページの3種類に分別していますが、細かく砕けたものは取り切れないため、資源化することができず、約7割が最終処分場に埋め立て処理されています。

あきびんは、ガラスびんを作る大切な材料です。きちんと準備を整えてあげて、リサイクルの旅に送り出してあげましょう。皆さんの小さな心が、リサイクルの大きな輪を支えています。



次のものは、びん(資源ごみ)として出せません

○不燃ごみとして出してください

<p>耐熱ガラス</p> 	<p>陶磁器・石</p> 	<p>化粧品のびん</p> 
<p>ガラス食器</p> 	<p>電球・蛍光灯など</p> 	<p>○販売店に相談ください</p> 
<p>農薬・劇薬のびん</p>		

■びんの出し方などに関する問い合わせ 市生活環境課 ☎22-1314